

明日への技術と信頼のサービス
TATSUNO

多量配達灯油	平均は横ばい
札幌市モニター	
【札幌】札幌市消費	
生活課が10日に実施し	
た石油製品小売価格調	
査の結果によると、ホ	
ームタンク向け多量配	
1円値上がりした。	

公営交通事業協会加盟業者・落札結果一覧(政令指定都市分)

発注者	発注地域	落札者	落札日	数量 (㎘)	落札価格 (円/㎘)
仙台市	北地区	カメリ	3月20日	880	92.9
	南地区	コスモ石油販売		777	92.5
東京都	Aグループ	日本石油販売	3月13日	1,277	92.2
	Bグループ	日本石油販売		1,091	93.7
	Cグループ	日本石油販売		1,672	93.8
	Dグループ	日本石油販売		1,814	93.6
横浜市	第1ブロック	中日本商事	3月14日	1,971	93.5
	第2ブロック	中日本商事		544	93.3
	上平間営業所	中日本商事		282	93.8
	塩浜営業所	中日本商事		392	93.8
川崎市	井田営業所	中日本商事	3月22日	196	93.8
	鷺ヶ峰営業所	中日本商事		450	93.8
	(ア)プロック	中日本商事		1,283	92.9
	(イ)プロック	中日本商事		1,366	92.9
名古屋市	(ウ)プロック	中日本商事	3月16日	1,213	93.1
	第1ブロック	上原成商		660	91.5
	第2ブロック	中川物産		820	91.3
	第3ブロック	上原成商		920	91.8
京都市	第4ブロック	中川物産	3月13日	150	92.6
	その1	中川物産		750	91.6
	その2	中川物産		1,230	91.4
	-	-	3月22日	130	92.6

連載
⑧

講師 佐藤 拆治 氏(ジャパンリスクリューション)
(主 席 コンサルタント)

洗い残しがあつたのだから手洗い洗車料金を半分にしてくれ

⑧洗い残しがあつたのだから手洗い洗車料金を半分にしてくれ

確かに新入スタッフなら洗い残しあり得ることです。しかし、そのことをもって料金を半額にしなければならないということはありません。こういうお客様はもしかしたら「債務の不完全履行」を盾にしているのでしょうか?

筆者がSSTから相談を受けたケースでは、行にすればいいだけのことです。すなわち指摘された洗いの不完全部分を再洗車する

うつかり手を入れ忘れたというケ

が、そうであれば「不完全履行」を完全履

行にすればいいだけのことです。すなわち

ほとんどが洗車の巧拙によるものではなく、通常洗車では除去できないような油性物質、樹液、ゴムの着染などの汚れでした。したが

いつことです。
筆者はSSTから相談を受けたケースでは、

そもそもSSTがどうめぐられるべきか、「洗い残し」は、通常の洗車で

うまく手を入れ忘れたといふ

ません。
筆者はSSTから相談を受けたケースでは、

「洗い残し」は、通常の洗車で

うまく手を入れ忘れたといふ

ません。

「ぜんせき」お客様版 vol. 205

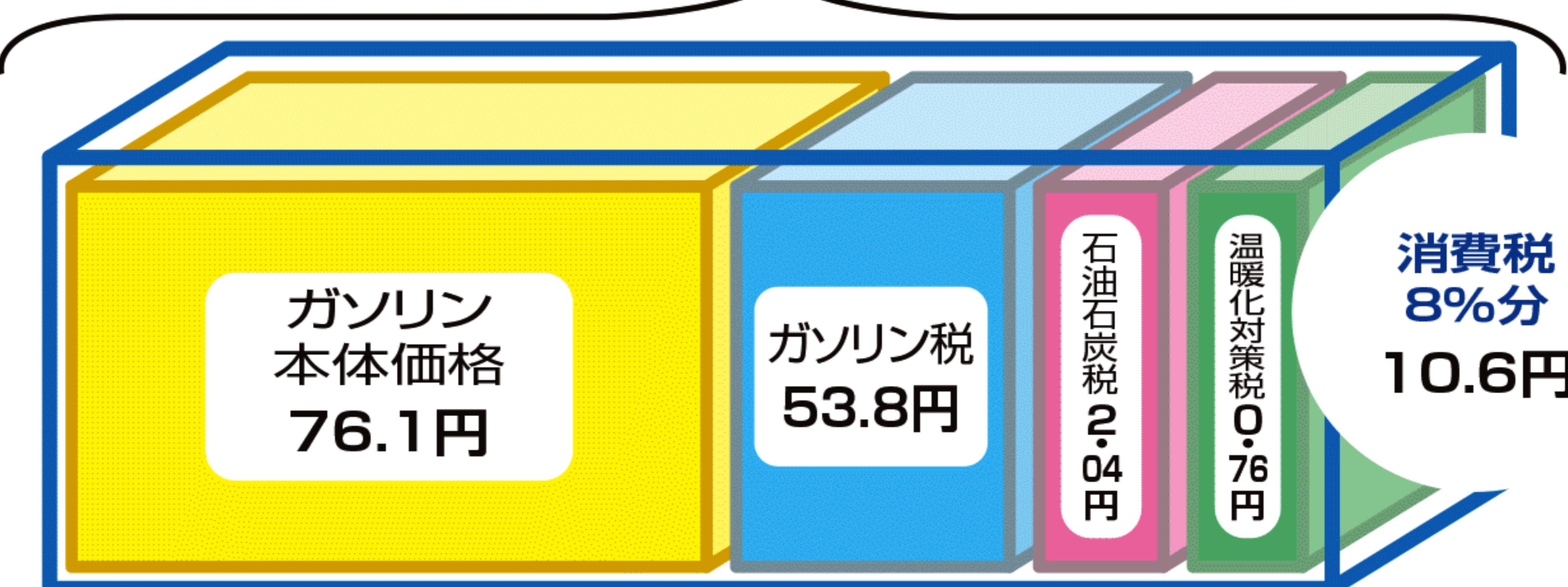
SSからお客様へ

2018年
4月号

これが4月ガソリン価格の内訳

(本体価格+税金) × 消費税率 = 小売価格

$$132.7\text{円} \times 1.08 = 143\text{円}$$



ガソリン高の要因は税金!!

今の税金分

1㍑あたり 67円超

さらに

消費税10%(19年10月予定)で、

69円超 小売価格
143円の場合

税金の話 石油へさらに増税する案が…

環境省の「カーボンプライシング
のあり方に関する検討会」



ただでさえも多額の税が多段階にわたって課せられている石油製品に、さらに大きな税を課そうという案が出ています。環境省の検討会が今年3月に報告書をまとめました。その中で示されたのがカーボンプライシングの導入案です。

パリ協定において今世紀半ばまでに世界全体で二酸化炭素(CO₂)の排出量を実質ゼロにする方針が合意されました。我が国では2050年度までに80%削減を目指す方針です。報告書で示されたカーボン(炭素)プライシング(価格付け)は、簡単に言えば、CO₂を排出する化石燃料などに多額の炭素税を課税して、ガソリンや軽油、灯油の価格を高くし、消費者にCO₂を排出しない太陽光や風力などを選択させようという考え方です。

実は、我が国では12年から地球温暖化対策税が導入され、化石燃料全般に税金が課せられました。その税収はすでに地球温暖化を防止するための政策に使われているのです。つまり、お客様にはすでに地球温暖化防止のための税金を負担していただいている訳ですが、環境省の今回の提案は、同じような目的の税を2重に、しかも、これまで以上に大きな額の税を課して石油製品を利用にくくしようという考え方です。

私たち石油業界は地球温暖化対策の必要性や意義には賛成ですが、ガソリンや軽油、灯油の利用者の皆さんだけに大きな負担を押し付けるような手法には絶対反対です。我が国の産業活動や国民の生活に大きな影響を及ぼすものであるだけに、お客様にも、この一方的な増税案の阻止にご理解・ご協力いただきたいと思います。

全国のガソリン価格の推移

(すべて税込価格、単位:円/L)

	2009年3月	2013年3月	2017年3月	2018年2月	2018年3月		2009年3月	2013年3月	2017年3月	2018年2月	2018年3月	
北海道	110	157	132	146	144		滋賀	109	156	134	145	145
青森県	111	155	132	143	141		京都	112	158	135	146	146
岩手県	109	157	131	141	140		大阪	111	153	133	145	144
宮城县	111	154	134	143	141		奈良	111	157	132	144	143
福島県	111	155	133	146	144		和歌山	111	157	135	145	144
秋田県	110	156	133	143	143		兵庫	111	156	133	144	143
山形県	111	157	134	145	143		岡山	111	152	131	142	140
新潟県	113	156	131	144	143		広島	112	155	132	143	142
長野県	114	159	136	148	146		鳥取	112	156	133	142	142
群馬県	108	154	132	143	141		島根	114	159	136	147	146
栃木県	108	155	132	143	142		山口	111	156	132	144	141
茨城県	108	153	130	143	141		徳島	111	155	132	139	138
千葉県	112	152	130	141	141		高知	107	155	135	148	148
埼玉県	110	152	128	140	139		愛媛	112	155	134	147	146
東京都	114	157	135	145	145		香川	111	152	132	146	145
神奈川県	112	153	130	143	141		福岡	113	158	133	145	144
静岡県	113	159	134	144	144		大分	114	160	137	148	148
山梨県	112	156	132	145	144		佐賀	115	159	137	149	149
愛知県	112	155	132	142	141		長崎	118	162	141	152	152
三重県	112	156	133	144	143		熊本	112	156	134	146	146
岐阜県	113	158	135	146	145		宮崎	109	155	133	146	145
富山县	114	156	133	145	144		鹿児島	116	161	141	151	149
石川県	114	154	132	145	143		沖縄	109	154	140	153	150
福井県	114	156	135	144	143		全国平均	112	156	133	145	144

SSから消費者の皆さまへのメッセージ

石油増税は絶対に反対です！